

平成23年度局配分枠予算について

消 防 局

1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

消防局では、災害に強く安心して住み続けられる「安心都市・京都」の実現に向け、火災件数や火災による死者の低減を図る予防消防の推進はもとより、自然災害、テロ災害など複雑多様化する災害から市民生活を守る「力強い消防」の維持、向上を図る取組を前提として予算を編成した。

また、あらゆる災害において、京都に息づく「人間力」に支えられた「地域力」を最大限に発揮するための事業として、応急手当の普及啓発、消防団の活性化及び地域と行政とが一体となった防火防災活動の推進を最重点項目として位置づけ、重点的な予算配分を実施した。

2 局配分枠予算における主な新規・充実事業

<新規事業>

安心救急ステーション（仮称）等の応急救護拠点づくりの推進	2,000 千円
消防団のICT化推進モデル事業	8,000 千円
消防団1日入団体験プログラム	1,000 千円
体験型研修による防災担い手育成事業	3,000 千円